

2022年12月28日  
東京電力パワーグリッド株式会社

#### 栃木西部エリアの電源接続案件一括検討プロセスの応募受付開始について

当社は、2022年11月30日、栃木西部エリアにおいて、想定される応募量に応じた一括検討対象設備の増強工事の内容を公表しました。

この度、2022年12月28日より一括検討プロセスの応募受付を開始いたします。

対象エリアにおいて、高圧以上の発電設備等の連系等を検討中の系統連系希望者におかれましては、本プロセスへの応募につきましてご検討ください。

なお、本プロセスに応募される場合は、電源接続案件一括検討プロセスの手続等に従って応募してください。

#### <留意事項>

- 発電設備等の連系等には全ての系統連系希望者が共用する設備以外の対策工事も必要となりますので、全ての系統連系希望者が共用する設備以外の対策工事の工事費負担金や所要工期等にご留意ください。
- 応募状況や応募結果を踏まえた発電設備等の連系等に必要となる対策工事の工事費負担金概算や所要工期等は、接続検討及び再接続検討の回答においてお示しします。
- 本プロセスの開始申込者及び応募者が、電力広域的運営推進機関の送配電等業務指針及び「業務規程第80条の規定に基づく電源接続案件一括検討プロセスの実施に関する手続等について」に違反した場合その他本プロセスの公平性又は透明性を阻害する行為等を行った場合、当社は、当該系統連系希望者を本プロセスから辞退したものと取り扱います。なお、辞退したものと取り扱われる場合、当該系統連系希望者が行った全ての行為（接続検討申込み、応募等）は無効となります。ただし、締結した契約に関わる行為は除きます。
- 国の審議会において、ローカル系統混雑時の出力制御を条件に送電線への早期接続を認める「ローカル系統へのノンファーム型接続」の受付を2023年4月1日より開始することとなりました。この制度変更前後での接続検討回答の取扱いについても国の審議会で整理されております。このため、2023年4月1日以降であれば、ローカル系統でのノンファーム型接続適用による早期連系との対応も別途取り得る可能性があることもご配慮の上で、本プロセスへの応募についてご検討くださいますようお願いいたします。

(参考)

総合エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第45回）資料1 参照

[https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/saisei\\_kano/045.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/045.html)

総合エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第46回）資料2参照  
[https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/saisei\\_kano/046.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/saisei_kano/046.html)

以上